

ビジネス社会で生きていく力

マネジメント検定

(経営学検定)

公開試験日 **初級・中級**下期 2022年 **11月1日(火) ~ 12月15日(木)**

受験お申込み：10月3日(月)から受付開始

次回上期 2023年**6月中旬 ~ 7月**の間で実施予定

※CBT試験で実施します。

※期間中、全国300会場ですべて受験いただけます。

※受験お申込みは試験日の3日前までとなります。

- 検定主催団体
- 協力団体
- お問い合わせ

一般社団法人日本経営協会 / 特定非営利活動法人経営能力開発センター

日本マネジメント学会

一般社団法人日本経営協会 検定事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL. 03-3403-1472 FAX. 03-3403-1602

e-mail m-ken@noma.or.jp URL <http://www.mqt.jp/>

活用事例等をWEBでご紹介しています。お申し込みは →

経営学検定

検索





経営学検定（マネジメント検定）とは

http://mqj.jp/

マネジメントに関する基礎・専門的知識および、経営管理能力や問題解決能力が一定水準に達していることを全国レベルで資格認定する検定試験です。初級～中級～上級の3グレード構成となっています。マネジメント検定の呼称も使用しています。



初級

- ▶ 経営学に関する基礎知識を修得しているかを判定
- ▶ 短期大学・4年制大学の2～3年生レベルの経営学知識の判定

中級

(分野別に受験)

- ▶ マネジメントに関する知識と経営課題を解決する能力を判定
- ▶ ビジネスパーソンが身につけておくべき経営知識や問題解決力を判定



試験実施要領（2022年度下期）

実施場所

グレード	全国公開試験
初級／中級	全国約300会場

受験料（1名当たり・税込）

グレード	全国公開試験
初級	4,950円
中級	分野別各4,950円

試験方式と試験範囲

級	試験方式	試験範囲
初級	CBT（四肢択一）	初級テキスト
中級	CBT（四肢択一）	中級テキスト

●団体試験も可能

事業所ごとに10人以上の受験で試験監督者をたてられる場合、自社の施設を特設会場として申請して「団体特設会場試験」を行うことができます。詳細はお問い合わせください。

※初級に限ります。



2023年度より試験制度が変わります

経営学（マネジメント）検定試験は、社会教育の推進を図るために設立された特定非営利活動法人経営能力開発センターが日本マネジメント学会（旧称：日本経営教育学会）の協力を得て、2003年に全国主要大学の経営学関係の教員で構成する経営学検定試験協議会を設置してスタートしました。その後、企業・団体の経営や教育・研修に携わる方々や検定受験者の皆様の期待に応えるかたちで、検定試験の制度ならびに内容を見直し続けた結果、現在まで、多くの大学や企業で利用されています。

試験を開始して以来、制度の改正、日々進化・変化し続ける経営環境の動向に対応しテキスト内容の改訂をしてまいりましたが、検定試験を開始して20年を迎えるにあたり、2023年度より公式テキスト、試験制度ならびに試験内容を全面改訂し、正式名称を「マネジメント検定」に改称することといたしました（2022年度下期の試験は現行制度に基づき実施します）。

今後ウェブサイトやパンフレットを通じ随時お知らせをいたしますが、主な変更内容は以下の通りです。

	現行制度	全面改定後（2023年度・予定）
名称	経営学検定（マネジメント検定）	マネジメント検定
試験概要	グレード：初級 試験方法：CBT択一式 90分50問 受験料：4,950円（税込）	グレード：Ⅲ級（経営学の基本） 試験方法：CBT択一式 60分50問 受験料：6,600円（税込）
	グレード：中級（第1分野、第2分野） 試験方法：CBT択一式 各分野90分50問 受験料：各分野4,950円（税込）	グレード：Ⅱ級（ビジネス実践） 試験方法：CBT択一式 120分100問 受験料：11,000円（税込）
	グレード：上級1次 試験方法：CBT記述式 120分2問 受験料：8,800円（税込）	グレード：Ⅰ級（ビジネス課題解決） 試験方法：未定 受験料：未定
	グレード：上級2次 試験方法：レポート提出、プレゼンテーションなど 受験料：28,600円（税込）	グレード：マスター（マネジメント・マスター） 試験方法：未定 受験料：未定

*上記内容は2022年9月時点での予定であり、今後変更になる場合がございます。

*上級試験につきましては、改めてご案内させていただきます。